

レジメン番号	0001	レジメン名	R±COP
登録診療科	血液内科	使用薬剤	リツキサン/リツキシマブ BS、 エンドキサン、オンコビン、プレドニゾロン
がん腫	悪性リンパ腫	インターバル日数	21 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	患者投与量	投与方法	Day-1 (/)	Day0 (/)	Day1 (/)	…Day21	Day1 (/)
リツキサン/リツキシマブ BS 375 mg/m ²	mg	点滴	↓	(↓)		コース day20 or day21 に投与	
エンドキサン(CPA) 750mg/m ²	mg	点滴			↓	3 週間を 1 コース	↓
オンコビン(VCR) 1.4mg/m ² (最大 2mg/body)	mg	静注			↓		↓
プレドニゾロン(PSL) 100mg/body または 50mg/m ²	mg	経口			D1~5		D1~5

(支持療法)

※1 Day-1 経口剤あり

A) アロキシ (0.75mg) B) グラニセトロン (1mg)		点滴			↑		↑
--------------------------------------	---	----	--	--	---	--	---

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①リツキサン/リツキシマブ BS	100mg 500mg	生食で 10 倍に希釈	※2 下記参照/輸注ポンプ
②エンドキサン	100mg 500mg	生食 250ml	60 分/点滴
③オンコビン	1mg	生食 50ml	5 分/点滴
④ アロキシ または グラニセトロン	0.75mg 1mg	生食 100ml	15 分/点滴

【day-1 または day0】

投与間隔>> ※3 (メインルート/
持続)

投与順番>> ⑧ → ① → 終了

【day1】

投与間隔>> ※4 (メインルート/
持続)

(側管 5分) (側管 15分) (側管 60分)

投与順番>> ⑦ → ④ → ③ → ② → 終了

【備考】

※1 リツキサン/リツキシマブ BS 投与 30 分前、解熱鎮痛剤 (ロキソプロフェンまたはアセトアミノフェン) 及び
抗ヒスタミン剤 (クロルフェニラミン) の予防投与を行う

※2 初回投与時は、最初の 30 分は 50mg/時の速度で点滴静注を開始し、患者の状態を十分観察しながら、
その後注入速度を 30 分毎 に 50mg/時ずつ上げて、最大 400mg/時まで速度を上げることができる。

また、2 回目以降の注入開始速度は、初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/時まで上げて
開始し、その後 30 分毎に 100mg/時ずつ上げて、最大 400mg/時まで上げることができる。

※3 ⑧メインルート：リツキサン/リツキシマブ BS 用 5%ブドウ糖 500 mL

※4 ⑦メインルート：KN3 号 500mL+メイロン 20mL(2A)、上記はすべて側管から投与する。